

メイトル・デュ・タン・チャプター・トゥー 複雑機構を外し、ローリングバーの利点を最大限に生かす

3人の時計師の共同作業によって2008年に誕生したメイトル・デュ・タン「チャプター・ワン」に続き、昨年「チャプター・トゥー」が発表された。

今回、盛り込まれた機能は大型日付にローリングバー式の月と曜日のみと、複雑機能を満載（もちろん価格も飛び抜けていたが）した前作に比べて、ややスケールダウンした感はある。しかし、ローリングバーの実用性を的確に生かしたという点では「チャプター・トゥー」に軍配が上がる。というのも、前作ではケース上部に備えていたムーンフェイズを曜日表示に改めたことで、フルスベル表記の利点を最大限に発揮することができたからだ。加えて操作をより分かりやすくするために、月、曜日、日付の調整ボタンにはそれぞれの機能も刻印された。とくに月と日付の調整ボタンはケース裏側に備えられているため、ローリングバーにはアラビア数字で調整ガイドも記されているのだ。また、表裏6枚のサファイアガラスにも表面処理を施して、文字盤の視認性を向上させた。こうした細かい配慮はクリストフ・クラレー氏に代わって参加したダニエル・ロート氏の指示によるものだと解釈している。(M・O)



MAITRES DU TEMPS Chapter 2

自動巻きCal.SHC01。毎時2万8800振動。パワーリザーブ約50時間。18Kローズゴールド・ケース。アリゲーター・ストラップ。シースルー・バック。日常生活防水。ケース縦45×横32mm。価格630万円

商品についてのお問い合わせ ●ノーブルスタイリング ☎03-5775-1866